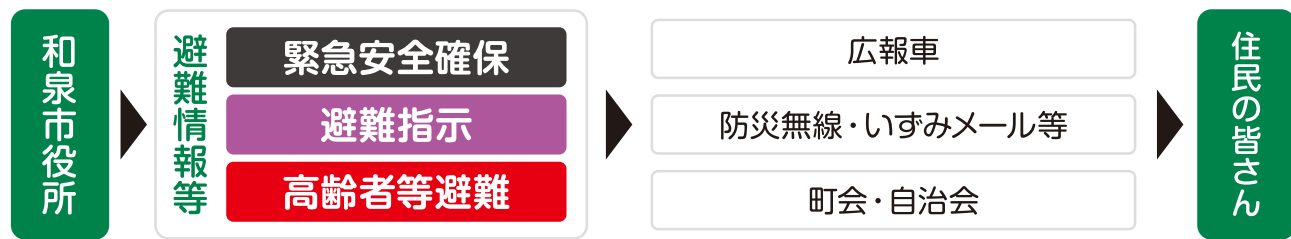


災害情報には常に注意を払う

避難情報などは、広報車・無線などを通じて下図のような経路でみなさんに伝達されます。正しい情報にもとづいて行動しましょう。



大雨や地震の時は、テレビやインターネットなどで最新の情報を確認し、早めの避難に備えましょう。また、和泉市では迅速に防災などの行政情報を受け取れる電子メール配信サービス「いずみメール」を提供していますので、携帯電話での利用登録をしておきましょう。

いずみメールの登録方法

izumimail@safe.city.izumi.osaka.jp

- 上記のメールアドレス(二次元コード利用可)より空メール(件名・本文不要)を送信してください。
- 返信メールを確認し、本登録を行ってください。
- 本登録では、氏名の入力と希望するカテゴリーを選択し、送信してください。
- 登録完了のメールが届いて本登録完了です。



- お知らせ情報
- 防災・防犯情報
- 教育・文化情報
- 高齢者支援情報など

防災情報

気象庁

全国の気象情報や地震情報など
<https://www.jma.go.jp/jma/>



大阪府河川防災情報

雨量情報・水位情報など
<https://www.osaka-kasen-portal.net/suibou/public/ja/gis.html>



大阪管区気象台

府内の気象情報や地震情報など
<https://www.jma-net.go.jp/osaka/>



キキクル(危険度分布)

全国の大雨による災害発生
 の「危険度分布」
<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/>



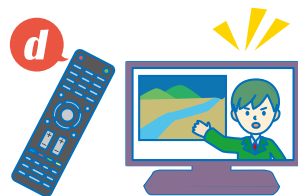
おおさか防災ネット

府内の気象情報や
 地震情報・災害情報など
<https://www.osaka-bousai.net/>



テレビ(dボタン)

テレビの画面で、データ放送ボタンの「dボタン」を押すと、最新の台風情報や気象警報の発令情報、避難情報及び避難所開設情報を得ることができます。



デジタル防災行政無線(同報系)

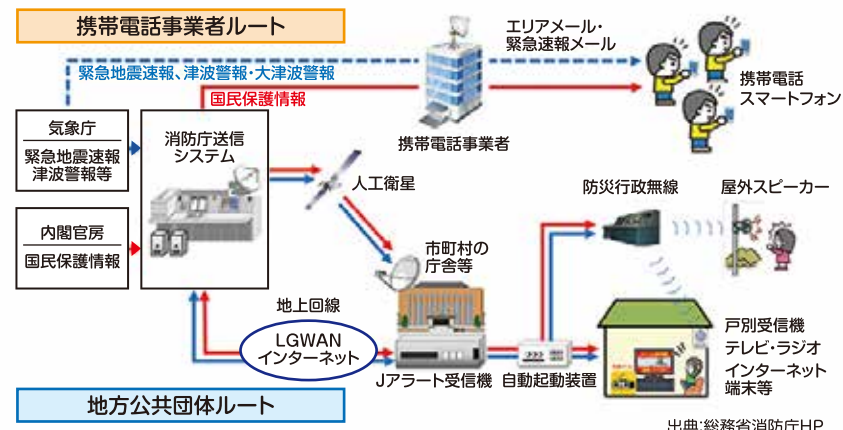
- 災害時の情報伝達手段の強化のため、屋外スピーカー及び屋内受信機により、音声による情報発信を行っています。(平成27年3月整備)
- 防災行政無線の放送は、気象条件や環境の違い(家の構造や周辺の交通量など)によって、聞き取りにくいことがあります。
- 防災行政無線からの情報は繰り返し放送されますが、放送を聞き逃してしまった時、もしくはもう一度放送内容を確認したい場合に確認することができます。

防災行政無線を聞き逃してしまったら

☎0725-47-4771

全国瞬時警報システム(Jアラート)

弾道ミサイル情報、緊急地震速報、津波警報など、対処に時間的余裕のない事態に関する情報を携帯電話等に配信される緊急速報メール、市町村防災行政無線等により、国から住民まで瞬時に伝達するシステムです。



家族会議をしよう

わが家での防災計画は万全ですか?実際に地震が起こったときを想定し、各自ですべき事や避難・連絡の方法など家族で話し合みましょう。

●家族同士での連絡方法や避難場所の確認

家族が離ればなれになった時の連絡方法や、避難場所を確認しておきましょう。

●家族の集合場所

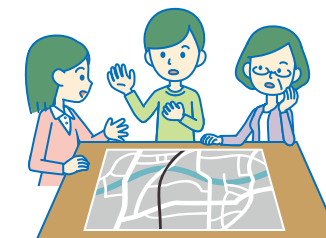
家族全員が知っている、わかりやすい場所を選びましょう。

●防災用品の使用期限と消費期限の確認

必要なものは揃っていますか? 期限のあるものは、必要に応じて新しいものに取り替えましょう。

●火の始末

火災が起こらないように、火の始末の担当を決めておきましょう。



非常時持ち出し品

リュックサックなどに入れるか、1ヶ所にまとめて持ち出しやすくしておきましょう。ほかにも、家庭に必要なものは日ごろから備えておきましょう!

非常時持ち出し品 避難のときに持ち出すもの!

- 水
- 食品 (ご飯(アルファ米など)・レトルト食品・ビスケット・チョコ・乾パンなど 最低3日分の用意)
- 防災用ヘルメット・防災ずきん
- 衣類・下着
- レインウェア
- 紐なしのズック靴
- 懐中電灯(手動充電式が便利)
- 携帯ラジオ
- 予備電池・携帯充電器
- マッチ・ろうそく
- 救急用品 (ばんそうこう・包帯・消毒液・常備薬など)
- 使い捨てカイロ
- ブランケット
- 軍手
- 洗面用具
- 歯ブラシ・歯磨き粉
- タオル
- ペン・ノート

感染症対策にも有効です!!

- マスク
- 手指消毒用アルコール
- 石けん・ハンドソープ
- ウェットティッシュ
- 体温計

子供がいる家庭の備え

- ミルク(キューブタイプ)
- 使い捨て哺乳瓶
- 離乳食
- 携帯カトラリー
- 子供用紙オムツ
- お尻ふき
- 携帯用お尻洗浄機
- ネックライト
- 抱っこひも
- 子供の靴

一緒に持ち出そう!!

- 貴重品 (通帳・現金・パスポート・運転免許証・病院の診察券・マイナンバーカードなど)

備蓄品 お家に備えておくもの!

- 食料や水 (保存期間の長いものを多めに買って置き、消費したら補充するという習慣にしていれば、常に食料の備蓄が可能!)
 - 生活用品 (ティッシュ・トイレットペーパー・ラップ・ゴミ袋・ポリタンク・携帯用トイレなど)
- 最低3日分 (できれば1週間分) × 家族分

女性の備え

- 生理用品
- おりものシート
- サニタリーショーツ
- 中身の見えないごみ袋
- 防犯ブザー/ホイッスル

高齢者がいる家庭の備え

- 大人用紙パンツ
- 杖
- 補聴器
- 介護食
- 入れ歯・洗浄剤
- 吸水パッド
- デリケートゾーンの洗浄剤
- 持病の薬
- お薬手帳のコピー

ローリングストック

食材を買い置きして消費期限が過ぎれば廃棄するのではなく、「食べ回しながら備蓄する」という考えです。

方法

普段も食べることができて日持ちのする缶詰やレトルト食品など、通常消費する2倍の量を購入します。



普段の食事で期限が早く切れるものから消費し、半分消費した時点で同じ量をまた買い足すことで、常に一定量を保って備蓄しておくことができます。

利点

- 賞味期限切れで廃棄するなどの無駄がなくなり、在庫管理がしやすい。
- 消費期限が1年程度であるレトルト食品やフリーズドライ食品など、非常食の選択の幅が広がる。
- 定期的に消費することで非常食が日常化し、食べ慣れているものが非常食となる。
- 乳幼児のいる家庭や食品アレルギーのある人は、災害時でも安心して食事ができる。
- トイレットペーパーやガスボンベ、電池など生活用品にも応用できる。

